

2026年6月12日

各 位

会 社 名 横浜ライト工業株式会社
(コード番号：1452 TOKYO PRO Market)
代表者名 代表取締役社長 浜口 伸一
問合せ先 取締役管理部部長 石川 勝之
(TEL：045-355-5500)
(URL：https://www.y-wright.com/)

東京証券取引所 TOKYO PRO Marketへの上場目的の開示

当社は、株式会社東京証券取引所 TOKYO PRO Marketへの上場にあたり、以下の通り、TOKYO PRO Market上場の目的並びに上場目的の実現に向けた追加情報をお知らせいたします。

記

1. TOKYO PRO Marketへの上場目的

当社は一般市場への上場や規模拡大そのものを追求することではなく、上場企業としての高い透明性と社会的信用を基盤に、持続的な企業価値の向上を実現するため、TOKYO PRO Marketへ上場しております。

(1) 知名度・信頼性の向上

上場を通じて、経営の透明性及びガバナンス体制の強化を図るとともに、取引先、金融機関、協力会社等のステークホルダーからの信頼性向上及び社会的信用力の向上に努めてまいります。建設業において重要となる施工品質、安全管理及び法令遵守を徹底し、上場企業としての信頼を基盤とした事業運営を推進してまいります。

(2) 顧客領域の拡大

上場企業としての信用力及び認知度向上を背景に新規顧客との取引機会の拡大を図るとともに、既存顧客との関係強化を通じて受注基盤の安定に努めてまいります。また、多様化する建設ニーズへの対応力を高め、事業領域及び顧客基盤の拡大を推進してまいります。

(3) 優秀な人材の確保

建設業における持続的成長の基盤は「人材」であるとの考えのもと、上場による社会的信用力の向上を活かし、技術者及び専門人材の採用強化並びに定着促進に取り組んでまいります。また社員一人ひとりが上場企業の一員として誇りと責任を持ち、その家族にも胸を張れる企業であり続けることを目指し、人材育成及び働きやすい職場環境の整備を進めてまいります。

2. 今後の取組み

当社は、上場企業としてのコーポレート・ガバナンス及び内部管理体制の更なる強化、適時かつ適切な情報開示及び経営基盤の継続的な強化に取り組んでまいります。

また、当社の主力事業である既存杭引抜工事において、これまで培ってきた技術力と施工実績を基盤として事業基盤の強化を図るとともに、今後は地中埋設物撤去工事の受注拡大を重点対策として推進し、更なる顧客基盤の拡大に取り組んでまいります。

これらの取組みにより持続的な成長と企業価値の向上を実現し、2037年2月期までに売上高50億円の達成を目指してまいります。

以 上